



芸術の秋を彩る——

## 金山町芸術文化協会

- 1\_千川楽栄会の子も達も堂々披露
- 2\_中央公民館ロビーに展示された金山杉俳句会の作品
- 3\_息の合った舞の会の演舞
- 4\_流扇会は凛とした舞いを披露
- 5\_響華の迫力ある太鼓演奏



今年5月に会長就任された柴田さんにインタビュー



金山町芸術文化協会  
会長 柴田<sup>しずか</sup>静香さん(七日町)

今井前会長の意思を引き継ぎ、皆さんのあたたかい気持ち尊重しながら、会員同士切磋琢磨していきます。子どもから大人まで幅広い世代が所属することも芸術文化協会の良いところ。地域文化の発展のため、これからも元気に明るく活動していきたいと思ひます。

38回目を迎える町芸術文化協会舞台発表会が11月10日、中央公民館大ホールで開かれ、160名を超す来場者が、踊りや民謡などを楽しみました。オープニングは2年連続で柳原番楽の「神舞」。神々しい舞いに続けて、舞台上では流扇会や藤乃会、金山歌ノ会など10団体が日頃の成果を披露しました。また11月の芸術期間中、俳句やパッチワーク、写真など加入団体の作品が町内各会場に展示され、芸術の秋を彩りました。

## PICK UP!

### 「美杉コーラス」

代表 伊藤<sup>えくこ</sup>江久子さん



### 綺麗なハーモニーは 美杉コーラス最大の魅力

昭和53年に歌好きの20名で発足。現在は14名のメンバーに新庄南高校金山校の生徒を加え、毎週木曜日に中央公民館で練習を行っており、年に一度新庄市で開催されるサマーコーラスや各種イベントなどでその歌声を披露しています。さらには衣装にも注目。金山をイメージした杉色のブラウスは美杉コーラスを代表する衣装です。「新しい曲に挑戦しながら活動を継続していくことが今後の目標」と伊藤代表は話します。

▼舞台発表会でも見事なハーモニーを響かせた



美杉コーラスではメンバーを募集しています。歌うことが好きな方や「ハモリ」に挑戦してみたい方など、一緒にハーモニーを生みだしてみませんか。

☎ 金山町芸術文化協会 事務局  
☎52-2902